



照日神社神舞 無形文化財指定！

4月26日（火）、大崎町の無形文化財として『照日神社神舞』が指定され、その保持団体として『神舞保存会（会長 川原辰雄さん）』が認定されました。

照日神社の神舞は、都萬神社の神舞を明治26年正月に1か月ほど習ったことが始まりとされており、現在では19演目あったうち 小鬼神舞（一人舞）、小鬼神舞（二人舞）、地割舞（弓舞）、四人鬼神舞、舞上舞（剣舞）、薙刀舞、杵舞、田之神舞の8演目が踊られています。

躍動感あふれる動きや『杵舞』に見られるようなユニークな動きなど、他地域の神舞には無い特徴的な要素を含んでいることが評価されています。町では、かけがえのない遺産として保護していくとともに、活用を図っていきます。



▲子どもたちによって踊り継がれる小鬼神舞
平成23年3月13日 照日神社春祭り



かごしまスポーツ合宿セミナー in福岡

5月11日（水）、大学のスポーツキャンプやゼミ合宿を誘致しようと、福岡市で大学生を対象に説明を行う、かごしまスポーツ合宿セミナーが開催されました。

地元大学のサークルなど20団体43人が参加し、各市町村の設置したブースにて、スポーツ施設や宿泊施設の概要について説明を行ないました。

また、合宿時の食事や特産品をPRしようと、町の豊富な食材を使った料理を提供し、親睦を深めました。



▲本町のスポーツ施設、自然、食の魅力を学生にPRしました。



家庭教育学級『野の花採集会』 野方小学校

5月8日（日）、野方小学校では親子で春の植物に触れ合おうと“野の花採集会”を開催しました。

親子で参加した33名は、理科専科教諭指導のもと、校内で野草を採取しました。

採取した野草は、よせ植えをしたり、押し花制作を楽しんだ後、食用に分別し、試食会を行いました。

参加者は、「身近にある野草で作った寄せ植えがこんなにきれいになると思わなかった。」「雑草と思っていたものが食べられた。」「野草の名前を覚えた。またやりたい。」など初めての体験でしたが大変高評だったようです。



▲親子で校内の野草を採取しました。